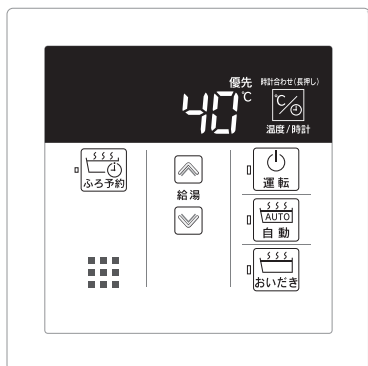
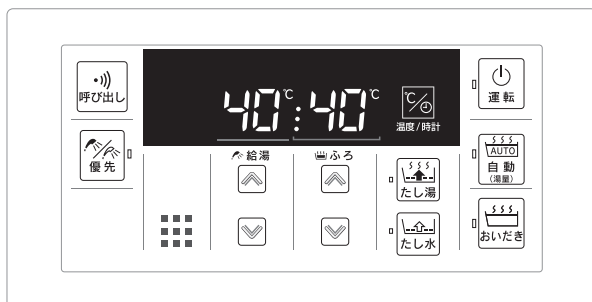


取扱説明書

浴室リモコン／台所リモコン

家庭用



	品名
リモコンセット	MBC-155V(A)
浴室リモコン	BC-155V(A)
台所リモコン	MC-155V(A)

安全上のご注意	1
各部のなまえとはたらき	3
浴室リモコン	3
台所リモコン	4
お使いになる前に	5
初めて使うとき	5
時計を合わせる／現在時刻を表示する	6
給湯を使う	7
給湯温度を調節する	7
お風呂を入れる	9
自動運転でお風呂を入れる	9
予約運転でお風呂を入れる	11
お風呂に入って操作する	12
おいだきする	12
お風呂のお湯をふやす／	13
お風呂をぬるくする	13
お風呂の設定温度を調節する／	14
台所を呼び出す	14
お風呂の設定水位(湯量)を変更する	15
その他の設定(設定変更)	17
音音量などを変更する	17
(設定変更モード)	
保温時間などを変更する	19
(設定変更モード)	
知っておいてください	21
浴槽データの再設定	21
故障かな?と思ったら	22
アフターサービスについて	裏表紙

※下記の記載については、機器本体の取扱説明書の該当ページも併せてご覧ください。

記 載	本体取扱説明書の項目名
安全・快適にご使用いただくためにぜひお読みいただきたい内容…	「安全上のご注意」
お客様がご使用の機器本体の品名・製品のタイプ…	「お使いになる前に」
凍結予防の方法…	「冬期の凍結による破損防止について」
機器本体の点検やお手入れの方法…	「日常の点検・お手入れのしかた」
長期間機器を使用しない場合の対処法…	「長期間使用しない場合は」
機器本体の症状別の対処法…	「故障かな?と思ったら」
仕様表・能力表…	「主な仕様・能力表」
アフターサービスや保証、機器の修理、移設に関する内容…	「アフターサービスについて」


ご愛用の皆様へ

- このたびは弊社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- ご使用前に、この取扱説明書を必ずお読みいただき正しくお使いください。
- ご使用の給湯器の取扱説明書も併せてお読みください。
- 取扱説明書はいつでも使用できるよう大切に保管し、使用方法が分からないときにお読みください。
- この製品は国内専用です。

安全上のご注意 (必ずお守りください)

■製品を正しくお使いいただくためや、お客様や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。







■以下に示す表示と意味をよく理解してから本文をお読みください。


 警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
---	---

お願い	この表示は本機器を安全・快適に使うため、是非理解していただきたい事例を示しています。
------------	--


上記に述べる、物的損害とは次のようなものをいいます。
物的損害：家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害をさします。

■絵表示には次のような意味があります。


 この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。	 触れないこと	 分解禁止	 ぬれ手禁止
 この絵表示は、必ず実行していただきたい「強制」内容です。	 電源プラグをコンセントから抜く		


 警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
--	---

改造・分解禁止

	■絶対に改造・分解は行わない 改造・分解は一酸化炭素中毒など思わぬ事故や故障の原因になります。また、火災の原因になります。
---	--

やけど防止のため

	■出始めのお湯は手や体につけない お湯を止めた後に再使用するときや、お湯の量を急に少なくしたとき、トイレの水を流すなど大量の水を使用して給水圧が下がったとき、あるいは万が一熱源機の故障の際には、熱いお湯が出る場合があります。やけどの予防のために出始めのお湯は手や体につけないでください。
	■給湯使用時は給湯栓が熱くなるのでやけどに注意する
	■シャワー・給湯の使用中は、使用者以外はお湯の温度を変更しない 突然、熱湯が出てやけどをしたり、冷水が出て思わぬ事故につながる場合があります。





警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。

やけど防止のため



■手のひらで湯温を十分に確認する

- やけど防止のため、お湯を出す前にリモコンの給湯温度表示を確認し、出始めのお湯は体につけないようにして、手で湯温を確かめてからお使いください。特に高温のお湯を使った後に再使用する場合は、配管中に熱いお湯が残っていることがありますのでご注意ください。また、使い始めは正常でも使用中に熱くなる場合もありますので、熱いお湯が出た場合はすぐに使用を中止してください。なお、このような状態が続く場合は機器の故障の可能性がありますので、お買い上げの販売店または当社の支社・支店・営業所・出張所にご連絡ください。
- 給水温が高い場合やお湯の量を絞って使う場合は、設定温度よりも熱いお湯が出ることがあります。このような場合は湯量を多めにしたり、必要に応じて水を混ぜてから湯温を確認してお使いください。
- おいだし中やおいだし後は、浴槽の上部と下部で湯温に差がある場合があります。やけど防止のため、入浴時には必ず良くかきまぜて、湯温を手で確かめてから入浴してください。
- おふろ沸かし（沸かし直し）時やおいだし運転中は、循環アダプター（循環口）付近が熱くなっていますのでご注意ください。また、保温機能を設定している場合も定期的においだししますので注意してください。



お願い

■リモコンの取り扱いについて

- 浴室リモコンは防水タイプですが故意に水をかけないでください。スピーカーの穴に水膜がはり、スピーカーの音が聞こえにくくなります。また、台所リモコンは防水タイプではありませんので水をかけないようにしてください。故障の原因になります。
- お子様がいらずしないよう、注意してください。
- 炊飯器、電気ポットなどの蒸気や温風をあてないようにしてください。故障の原因になります。
- スピーカーに耳を近づけて使用しないでください。大きな音が出ることがあり、聴覚障害などを引き起こすおそれがあります。
- リモコンは乱暴に扱わないでください。故障の原因になります。



■リモコンの設置場所について

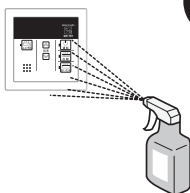
- 室温が55℃を超えるサウナなどへは取り付けしないでください。（5～55℃の範囲で使用してください）故障の原因になります。
- 浴室リモコンのみや台所リモコンのみでの単独使用はできません。必ずセットでご使用ください。

■リモコンからテレビやラジオを遠ざけてください

- テレビやラジオはリモコンおよびリモコン線から1m以上離してください。画像や音声がかかります。

■お手入れの際の注意

- けがには十分ご注意ください。
- リモコンの掃除には、塩素系・酸性・アルカリ性の洗剤、研磨剤入りの洗剤、シンナー・ベンジン・エタノールなどの有機溶剤、メラミンスポンジやたわしなどの硬いものを使用しないでください。変色・変形・割れ・傷などの発生や印刷・文字などが消えたり、機器の故障の原因となります。
- 台所リモコンに洗剤をかけた後、水洗いしたりしないでください。また、台所リモコンの周りの壁にかけて垂れた洗剤や水はリモコンにかからないように拭きとってください。リモコンに洗剤や水が浸入して、故障の原因になります。



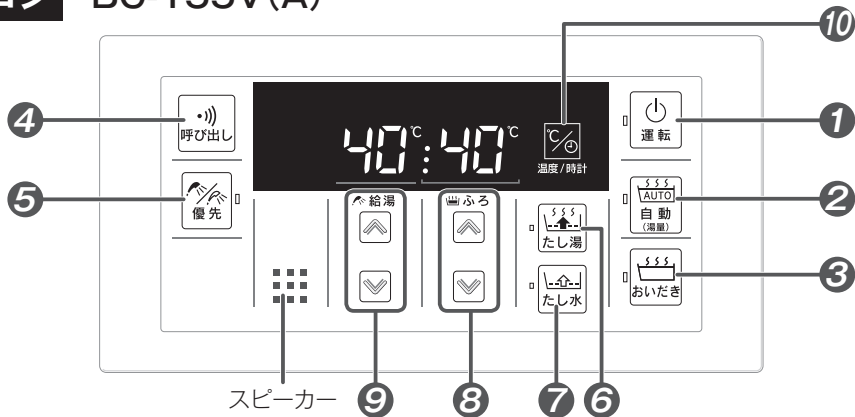
■別売部品について

- 別売部品はお使いの機器用のもの以外は使用しないでください。事故や故障の原因になります。

各部のなまえとはたらき

浴室リモコン BC-155V(A)

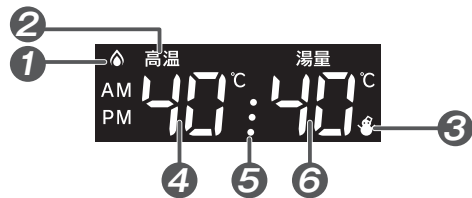
■ 操作部



- 1 運転スイッチ・ランプ（黄緑）**
お湯を出したり、お風呂を入れるときに押して「入」にします。
もう一度押すと、「切」になります。
入：黄緑ランプ点灯
切：消灯
- 2 自動スイッチ・ランプ（オレンジ）**
自動でお風呂にお湯を入れる（湯はりする）ときに押します。（9ページ）
自動運転開始時に湯量を変更することができます。（15・16ページ）
- 3 おいだきスイッチ・ランプ（オレンジ）**
おいだきするときに押します。（12ページ）
- 4 呼び出しスイッチ**
押すと台所リモコンのブザーが鳴ります。
このスイッチは運転スイッチが「切」のときでもお使いになれます。（14ページ）
- 5 優先スイッチ・ランプ（オレンジ）**
給湯温度が変更できるリモコンを切り替えるときに押します。（8ページ）
- 6 たし湯スイッチ・ランプ（オレンジ）**
お風呂のお湯を増やすときに押します。（13ページ）
- 7 たし水スイッチ・ランプ（オレンジ）**
お風呂をめるくするときに押します。（13ページ）
- 8 ふろ温度／湯量スイッチ**
お風呂の設定温度を変更するときやお風呂への湯はり量を変更するときに使います。（14～16ページ）
- 9 給湯温度スイッチ**
給湯温度を変更するときに押します。（7ページ）
設定を変更するときにも使います。
- 10 温度／時計切替スイッチ**
温度表示と時計表示を切り替えるときに押します。（6ページ）

■ 表示部

- 表示画面は説明のためのもので、実際の運転状態を示すものではありません。
- 浴室リモコンでは現在時刻を設定できません。



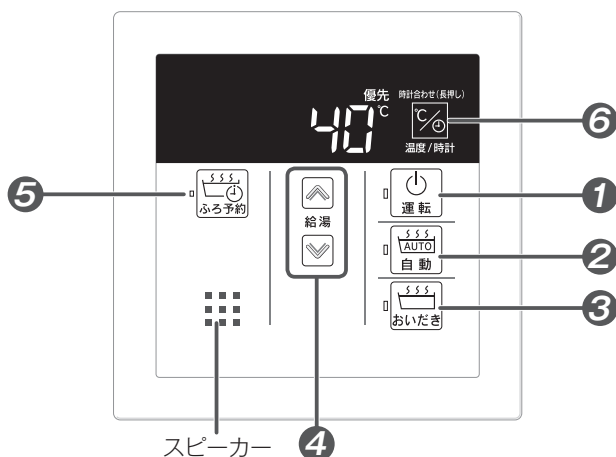
- 1 燃焼表示（オレンジ）**
機器が燃焼しているときに点灯します。
- 2 高温表示（オレンジ）**
給湯温度が60℃に設定されているときに点灯します。（7ページ）
- 3 凍結予防表示（雪だるまマーク）**
機器が自動的に凍結予防運転を行っているときに表示します。
- 4 給湯温度表示・時刻表示**
給湯温度の目安を表示します。（7ページ）
現在時刻を表示します。（6ページ）
- 5 ふろ水位表示**
お風呂の水位（湯量）の目安を6段階で表示します。（15・16ページ）
- 6 ふろ温度表示・湯量表示**
お風呂の温度の目安を表示します。（14ページ）
湯はり開始時は、「湯量」表示とともに約10秒間湯はり量を表示します。（15・16ページ）

お願い

- スピーカーの穴に水滴が入ると、音声が聞こえにくくなります。
スピーカー部には水がかからないように注意してください。
- リモコンの操作は、『ピッ』という操作音を確認しながら、ゆっくり確実に行ってください。
早く操作すると、作動しない場合があります。

台所リモコン MC-155V(A)

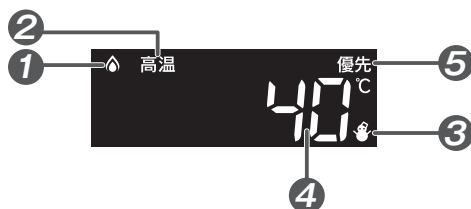
■ 操作部



- 1 運転スイッチ・ランプ (黄緑)**
お湯を出したり、お風呂を入れるときに押して「入」にします。
もう一度押すと、「切」になります。
入：黄緑ランプ点灯
切：消灯
- 2 自動スイッチ・ランプ (オレンジ)**
自動でお風呂にお湯を入れる（湯はりする）ときに押します。(9 ページ)
- 3 おいだしスイッチ・ランプ (オレンジ)**
おいだしするときに押します。(12 ページ)
- 4 給湯温度スイッチ**
給湯温度を変更するときに押します。(7 ページ)
設定を変更するときにも使います。
- 5 ふろ予約スイッチ・ランプ (オレンジ)**
お風呂の自動湯はりを予約するときに押します。(11 ページ)
- 6 温度/時計切替スイッチ**
温度表示と時計表示を切り替えるときに押します。(6 ページ)

■ 表示部

●表示画面は説明のためのもので、実際の運転状態を示すものではありません。



- 1 燃焼表示 (オレンジ)**
機器が燃焼しているときに点灯します。
- 2 高温表示 (オレンジ)**
給湯温度が 60°C に設定されているときに点灯します。(7 ページ)
- 3 凍結予防表示 (雪だるまマーク)**
機器が自動的に凍結予防運転を行っているときに表示します。
- 4 給湯温度表示・時刻表示**
給湯温度の目安を表示します。(7 ページ)
現在時刻や予約時刻を表示します。(6 ページ)
- 5 給湯優先表示**
この表示が点灯中は、台所リモコンでのみ給湯温度が変更できます。(8 ページ)

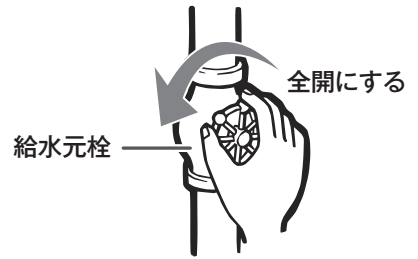
お願い

- スピーカーの穴に水滴が入ると、音声が聞こえにくくなります。
リモコンに水がかからないように注意してください。
- リモコンの操作は、『ピッ』という操作音を確認しながら、ゆっくり確実に行ってください。
早く操作すると、作動しない場合があります。

機器が使えるように準備します。

1 給水元栓を全開にする

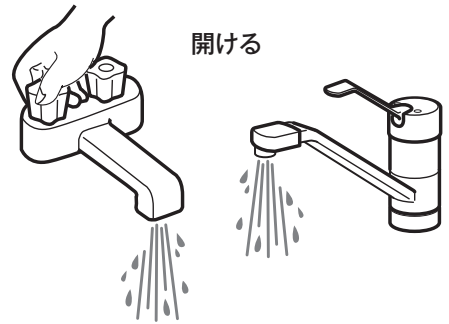
- 給水元栓は機器の下または横にあります。



2 水が出ることを確認する

- 台所・浴室・洗面所など、お湯を使う場所のすべての給湯栓を開けて確認します。

※水が出ることを確認したら、給湯栓を閉めてください。
※サーモスタット式やワンレバーの混合水栓の場合は、
最高温度の位置にした状態で確認してください。
※確認後は使用時の設定温度に戻してください。

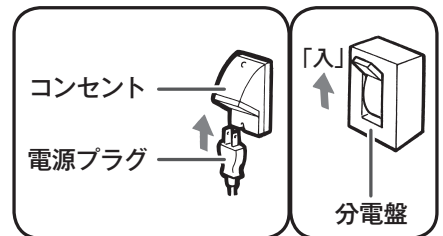


3 電源プラグをコンセントに差し込み、分電盤のスイッチを「入」にする

- コンセントは機器付近の壁などにあります。

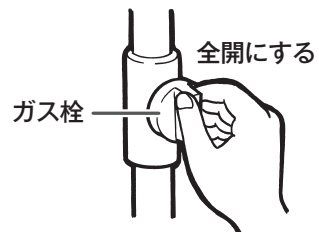


ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。
感電のおそれがあります。

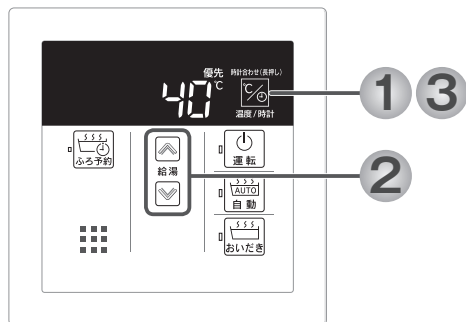


4 ガス栓を全開にする

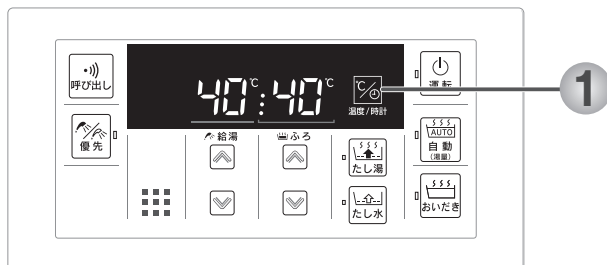
- ガス栓は機器の下または横にあります。



台所リモコン (時計合わせ、時刻表示)



浴室リモコン (時刻表示のみ)



台所リモコンで時計を合わせる

- 予約運転でおふろを入れるには、時計を現在時刻に合わせておく必要があります。
- ※【運転】スイッチが「入」「切」どちらの場合でも設定できます。

1 を長押し (約 3 秒間) する

- 『現在時刻を設定できます』とお知らせし、「0:00」が点滅します。



2 または を押して、現在時刻を設定する

- 押し続けると、10分単位で進み/戻ります。



3 を押す

- 『設定しました』とお知らせし、現在時刻が設定されます。

※スイッチを押した瞬間に0秒になります。時報などと合わせて押すと、より正確に設定できます。
 ※スイッチを押さなくても、そのまま1分経過すると自動的に設定が完了します。

お願い

- 現在時刻が設定されていない状態や停電の後および電源プラグが抜けた場合、「- : -」になります。時計を合わせてください。
- 午前 (AM) と午後 (PM) を間違えないようにご注意ください。

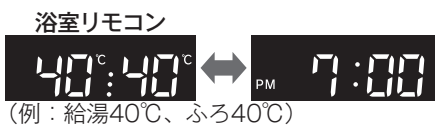
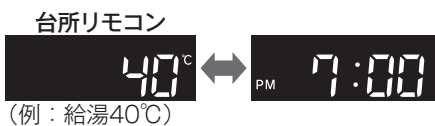
現在時刻を表示する

- どちらのリモコンでも個別に操作できます。

運転スイッチ「入」の場合

1 を押す

- 『現在時刻を表示します』とお知らせし、現在時刻が表示されます。
- ※給湯使用中は温度を表示します。また、給湯停止後は約20秒後に時計表示に戻ります。
- ※給湯温度が60℃の場合は、約10秒間現在時刻を表示後に温度表示に切り替わります。
- ※もう一度スイッチを押すと、『温度を表示します』とお知らせし、温度表示に切り替わります。



運転スイッチ「切」の場合

1 を押す

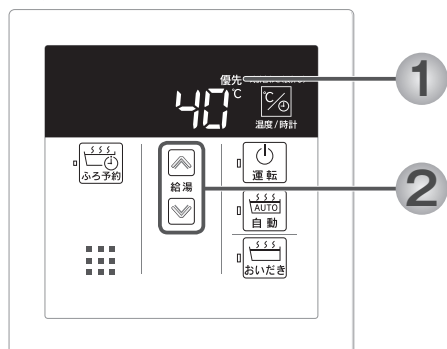
- 現在時刻が表示され、約10秒後に表示が消えます。
- ※運転スイッチ「切」で常時計を表示させることもできます。(17ページ参照)
- ※もう一度スイッチを押すと、表示が消えます。



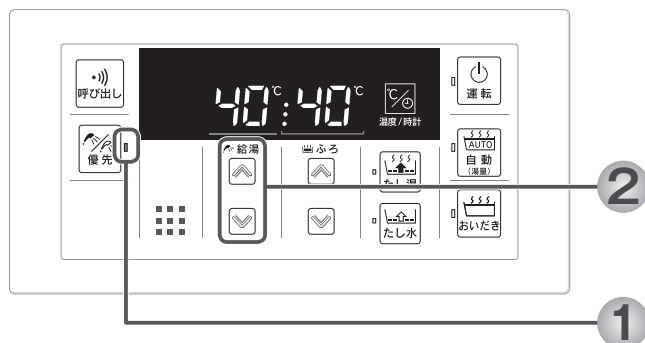
給湯を使う 給湯温度を調節する

- どちらのリモコンでも操作できます。
- 【運転】スイッチのランプ(黄緑)が点灯していることを確認してください。点灯していない場合は【運転】スイッチを押してください。

台所リモコン



浴室リモコン



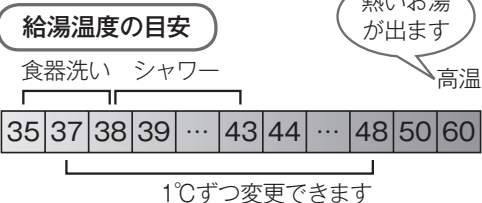
1 優先表示を確認する

- 優先表示が出ている（優先ランプが点灯している）リモコンでのみ給湯温度を変更できます。
- ※点灯しないときは、8ページをご覧ください。

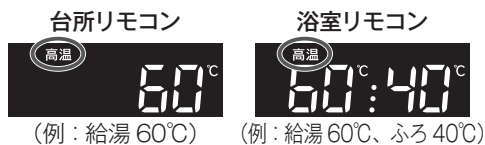


2 給湯 または を押して給湯温度を設定する

- 【△】スイッチを押すと温度が上がります。
- 【▽】スイッチを押すと温度下がります。
- 『給湯温度を〇〇℃に設定しました』とお知らせします。
- 【△】スイッチを押し続けると、45℃以下では連続して変わります。46℃以上に設定したいときは、1回ずつ押してください。
- 【▽】スイッチを押し続けると、連続して変わります。

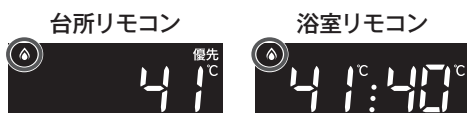


※給湯温度を60℃に設定すると『熱いお湯が出ます』とお知らせし、表示画面に高温表示（オレンジ）を表示して注意を促します。



3 給湯栓を開いてお湯を出す

- お湯を出している間は、燃焼表示がオレンジ色に点灯します。
- ※お湯を出す量が少ないと、燃焼表示が消えてお湯が水になることがあります。

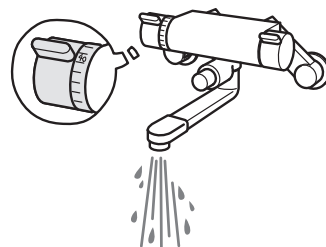


お知らせ

- 夏場など水の温度が高いときに給湯温度を低く設定した場合やお湯の量を絞って使う場合は、設定温度よりも熱いお湯が出ることがあります。
- 給湯やシャワー使用時に、ふろ配管に残っていた水が循環アダプター（循環口）から出てくることがありますが、異常ではありません。
- 給湯温度は運転スイッチを「切」にしても記憶されます。

混合水栓使用時のご注意

- サーモスタット式水栓をご使用の場合、水栓によってはハンドルの設定よりぬるいお湯が出ることがあります。その場合は、リモコンの給湯温度をハンドルの温度より5℃～10℃高めに設定してください。詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。
- 運転スイッチが「切」の状態でお湯を使用する場合は、必ずハンドルの設定を「水」の位置にしてください。「湯」の位置で水を流すと、機器内が結露して点火不良や故障の原因になります。



[優先] について

- 優先表示が出ている（優先ランプが点灯している）リモコンでのみ給湯温度が変更できます。
 - 浴室リモコンの優先スイッチを1回押すごとに、優先権が交互に切り替わります。
「浴室リモコン」 ↔ 「台所リモコン」
 - 台所リモコンで給湯温度の変更ができないときは、運転スイッチを一度「切」にし、再度「入」にして表示画面に【優先】の表示を点灯させます。
 - 台所・浴室・洗面所などにあるすべての給湯栓に対して、機器から同じ温度のお湯が供給されます。
- ※どのリモコンにも同じ給湯温度が表示されます。
- そのため、お湯の使用中に他の人が給湯温度を変えると、お湯の温度が変わり、やけどをすることがあります。このような事故を防止するため、どちらか一方のリモコンでしか給湯温度を変えられないようにしています。

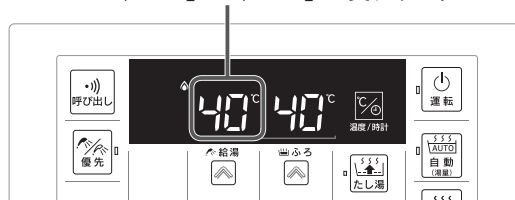
例：台所リモコンにて給湯温度を変更した場合

優先表示が出ているリモコンで、給湯温度を「39℃」→「40℃」に変更すると...

もう一方のリモコンの表示も「39℃」→「40℃」に変わります。



台所リモコン



浴室リモコン

浴室でお湯を使っていないことを確認してから、変更してください。

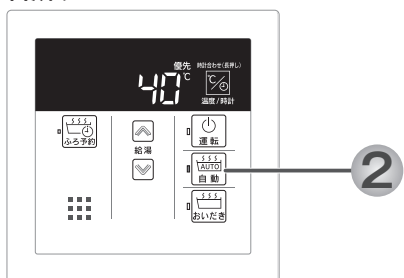
- 【運転】スイッチを「入」にした方のリモコンが最初に優先表示が出ます。
- 優先表示のないリモコンで給湯温度を変えようとすると、音声で『給湯温度は変更できません』とお知らせします。

警告

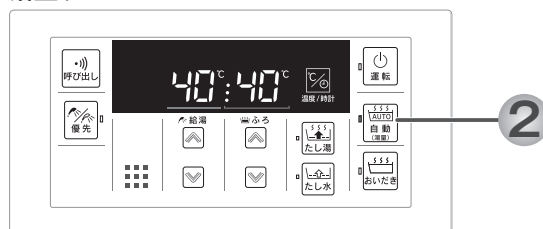
- やけど防止のため、お風呂（特にシャワー）の使用中は、絶対に優先権を切り替えたり、台所リモコンで給湯温度を変更しないでください。シャワーの温度も変更されます。
- お風呂（特にシャワー）の使用中は、絶対に【運転】スイッチを「切」にしないでください。お湯が急に水になります。
- 高温でお湯を使用していた直後は、配管内に高温のお湯が残っています。お湯の温度を十分に確認してから、お湯を使うようにしてください。特にシャワー使用時はお気をつけください。

- どちらのリモコンでも操作できます。
- 【運転】スイッチのランプ(黄緑)が点灯していることを確認してください。点灯していない場合は【運転】スイッチを押してください。

台所リモコン



浴室リモコン



1 浴槽の排水栓を閉じる

- 浴槽にふたをすすると、お湯が冷めにくくなります。

2 自動を押す

- 『○○℃でお湯はりをします』とお知らせして【自動】スイッチのランプ(オレンジ)が点滅し、湯はりを始めます。
- このとき浴室リモコンのみ、右図のように表示画面に「湯量」が表示され、約10秒間、湯はり量を表示します。
- 湯はり完了が近づくと、ブザーが鳴り『まもなくおふろが沸きます』とお知らせします。
- 湯はりが終わるとメロディーが鳴り『おふろが沸きました』とお知らせします。
- 保温時間(工場出荷時:4時間)までお湯が保温されます。なお、保温中はときどき自動的においだきをするため、循環アダプター(循環口)付近が熱くなりますので、身体が直接触れないようご注意ください。
- 保温中は【自動】スイッチのランプ(オレンジ)が点灯します。保温時間が過ぎると、【自動】スイッチのランプが自動的に消灯します。
- 保温中にぬるく感じたときは、【おいだき】スイッチ(12ページ参照)を押すか、ふろ設定温度を上げて(14ページ参照)ください。



浴室リモコン



- ※湯はり量の表示例
台所リモコンには表示されません。
湯はり量の変更は15・16ページをご覧ください。
※保温時間などの設定変更は、17～20ページをご覧ください。

お願い

- 残り湯を排水するときは、【自動】スイッチのランプ(オレンジ)が消灯していることを確認してから行ってください。

お知らせ

- 自動湯はりを途中で止めたいときは、再度【自動】スイッチを押して、ランプを消灯させます。
- 湯はり中に台所・洗面所・浴室のシャワーなどを使用した場合、お湯の温度はおふろの設定温度(14ページ参照)になります。また、給水温度や給水圧などの条件によっては、お湯が少ししか出ないことやまったく出ないこともありますが、機器の異常ではありません。
- 残り湯があるときやふろ設定湯量(水位)が少ないときに自動運転をした場合は、完了前のお知らせをしないことがあります。
- 湯はりを始めるとしばらくは浴槽の循環アダプター(循環口)からお湯が出たり止まったりします。残り湯の量を確認しているため、故障ではありません。
- 全自動(フルオート)タイプの場合は、入浴後に【運転】スイッチを「入」のまま【自動】スイッチを「切」にして排水栓を抜くと、ふろ配管洗浄(セルフクリーン)運転を行います。
- 気温や水温によって湯はりが完了するまでの時間が異なります。『まもなくおふろが沸きます』をお知らせしてから湯はり完了までに時間がかかることがありますが、機器の故障ではありません。

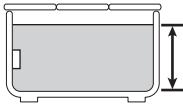
湯はりについて

機器によって湯はりのしかたが異なります。

※お使いの機器のタイプは機器本体の取扱説明書「お使いになる前」をご覧ください。

●全自動（フルオート）タイプ

設定水位までふる設定温度で自動的に湯はりします。残り湯があるときでも設定水位まで湯はりします。



※設定水位を変更したいときは15ページをご覧ください。

お湯が少なくなったら



← 設定水位
保温中は設定水位より約3cm下がると、自動的にお湯がたされます。

●自動湯はり（オート）タイプ

設定湯量までふる設定温度で自動的に湯はりします。



※湯量を変更したいときは16ページをご覧ください。

お湯が少なくなったら

20リットルのお湯をたします

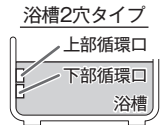
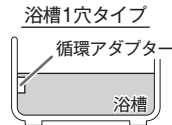


【たし湯】スイッチを押してお湯をたします。約20リットルのお湯がたされます。

全自動（フルオート）タイプで残り湯があるときの自動運転のご注意

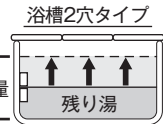
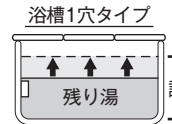
●残り湯が十分あるとき

- 湯量が増え、お湯があふれることがあります。沸かし直しには、【おいだき】スイッチをお使いください。（12ページ参照）



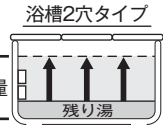
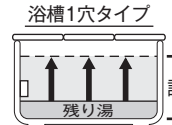
●循環アダプター（下部循環口）がかくれているとき

- 沸き上がり湯量は設定量どおりになりますが、多少ばらつく可能性があります。



●循環アダプター（下部循環口）の下にあるとき

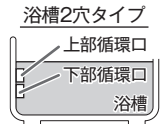
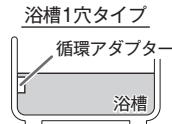
- 沸き上がり湯量は設定量どおりになりますが、設定量が少ない（水位が低い）場合は多少ばらつきます。



自動湯はり（オート）タイプで残り湯があるときの自動運転のご注意

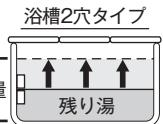
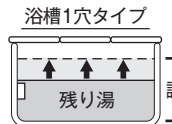
●残り湯が十分あるとき

- 湯量が増え、お湯があふれることがあります。沸かし直しには、【おいだき】スイッチをお使いください。（12ページ参照）



●循環アダプター（下部循環口）がかくれているとき

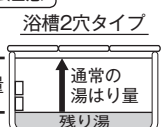
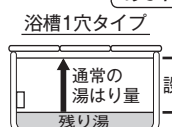
- 沸き上がり湯量は設定量どおりになりますが、多少ばらつく可能性があります。



残り湯が設定温度に近いときは、約6リットルだけ湯はりします。

●循環アダプター（下部循環口）の下にあるとき

- 新たに設定量の湯はりをすることもあり、その場合は残り湯分だけ湯量が増えますので、浴槽からのあふれにご注意ください。



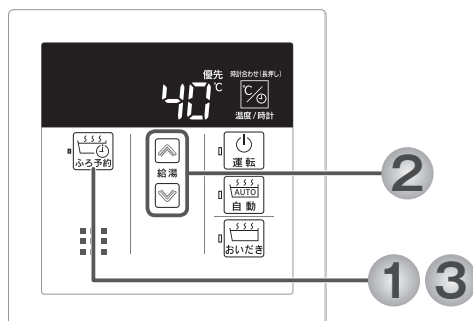
あふれにご注意

お願い

- 自動湯はり中に水栓などからお湯や水を入れたり入浴したりすると、お湯があふれることがあります。自動湯はり中はお湯や水を入れたり入浴はしないでください。
- 【自動】スイッチの入/切を何度も繰り返さないでください。お湯があふれることがあります。

- 台所リモコンで操作します。
- 【運転】スイッチのランプ（黄緑）が点灯していることを確認してください。点灯していない場合は【運転】スイッチを押してください。

台所リモコン



1 おふろ予約を押す



- 『おふろの予約を変更できます』とお知らせして【おふろ予約】スイッチのランプ（オレンジ）および予約時刻が点滅します。



2 または を押して予約時刻を設定する



- 時刻の設定方法は、6ページの「時計を合わせる」をご覧ください。



3 おふろ予約を押す



- 『おふろの予約を設定しました』とお知らせして【おふろ予約】スイッチのランプ（オレンジ）が点灯します。
- 【おふろ予約】スイッチを押さなくても、そのまま1分経過すると自動的に設定が完了します。



4 浴槽の排水栓を閉じる

- 浴槽にふたをすると、お湯が冷めにくくなります。
- 湯はりが完了して予約した時刻になると、メロディーが鳴り、『おふろが沸きました』とお知らせします。
- 保温時間（工場出荷時：4時間）までお湯が保温されます。

補足

- 毎日同じ時刻におふろを入れたいときは予約時刻の30分以上前に、毎日、手順1・3・4を行ってください。
- ※手順2の予約時刻の設定は、【運転】スイッチを「切」にしても記憶されますので、毎日の操作は不要です。

お知らせ

- 予約時刻は、現在時刻より30分以上先の時刻を設定してください。30分以内の時刻に設定すると、予約時刻になっても湯はりが完了しないことがあります。
- 予約運転を解除したいときは、もう一度【おふろ予約】スイッチを押し、ランプを消灯させます。

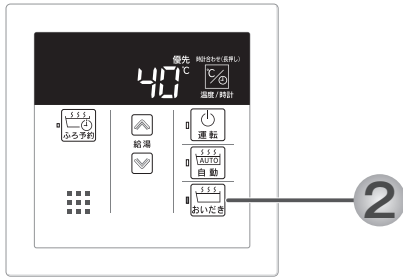
冬期の入浴について

- 冬期など浴室・脱衣室と居室の温度差が大きいときは、急激な温度変化による身体への悪影響（ヒートショック）によって、特に高齢者は入浴時の事故につながるおそれがあります。入浴時に暖房機器で浴室と脱衣室を暖めるなどしてください。浴室を暖めるには、シャワーでお湯を流したり、浴槽にふたをしないでお湯はりする方法もあります。

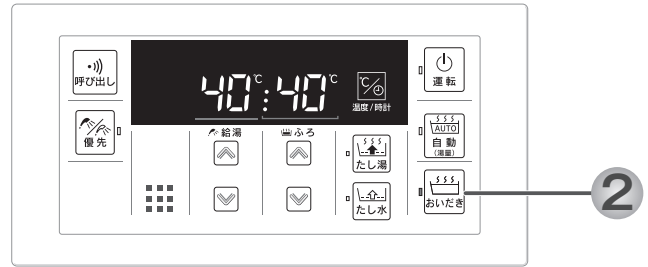
おいだきする

- どちらのリモコンでも操作できます。
- 【運転】スイッチのランプ(黄緑)が点灯していることを確認してください。点灯していない場合は【運転】スイッチを押してください。

台所リモコン

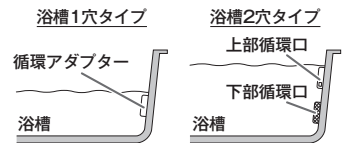


浴室リモコン



1 浴槽のお湯(水)の量を確認する

- 循環アダプター(浴槽2穴タイプは上部循環口)の上までお湯(水)があることを確認します。



2 おいだきを押す

- 『おいだきをします』とお知らせし、【おいだき】スイッチのランプ(オレンジ)が点滅し、おいだきを開始します。



浴室リモコンで操作したとき

- ふろ温度に関わらずガス給湯暖房用熱源機は約5分間、ガスふろ給湯器は約3分間おいだきします。
- ふろ設定温度以上にならなかったときは、ふろ設定温度までおいだきを継続します。

お願い

- 循環アダプター(循環口)からは熱いお湯が出てきますので、身体が直接触れないようご注意ください。

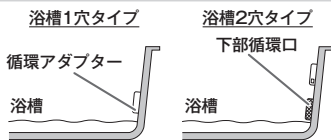
補足

- おいだき中は、循環アダプター(循環口)から泡が出てくる場合があります。
- おいだきを途中で止めたいときは、再度【おいだき】スイッチを押してランプを消灯させます。
- おいだき中はランプが点滅し、終了後に消灯します。

台所リモコンで操作したとき

- 『○○℃までおいだきをします』とお知らせし、約1分間ポンプ運転した後、ふろ設定温度までおいだきします。
- ※ ふろ温度がふろ設定温度以上の場合は、約1分間ポンプ運転後停止します。燃烧表示は点灯しません。
- 沸き上がるとメロディーが鳴り、『お風呂が沸きました』とお知らせします。ただし、自動運転(保温)中はお知らせしません。

お湯(水)が循環アダプター(浴槽2穴タイプは下部循環口)より下にあるとき



浴槽のお湯(水)が循環アダプター(浴槽2穴タイプは下部循環口)より下にあるときは、以下ようになります。

※ お使いの機器のタイプは機器本体の取扱説明書「お使いになる前に」をご覧ください。

※ 断水時は循環アダプターの上まで水を入れてもおいだきできません。断水時においだきスイッチを押すと、循環アダプターから気泡が出てリモコンに故障表示「E3」または「E2」が点滅して停止する場合があります。

● 全自動(フルオート)タイプの場合

- 浴室リモコンで操作したとき
約6リットル湯はりした後、自動運転に切り替わります。
※ 【おいだき】スイッチのランプが消灯し、【自動】スイッチのランプが点滅します。
- 台所リモコンで操作したとき
約6リットル湯はりした後、約10分間ポンプ運転します。
その後、リモコンに故障表示「E3」が点滅して停止します。

● 自動湯はり(オート)タイプの場合

- 約6リットル湯はりした後、約10分間ポンプ運転します。その後、リモコンに故障表示「E3」が点滅して停止します。

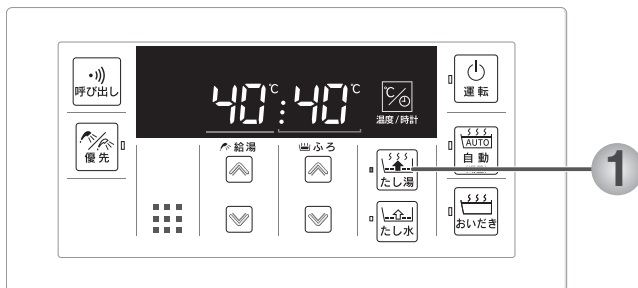
補足

- ポンプ運転とは、浴槽に残っているお湯をポンプで循環させる機能です。

お風呂のお湯をふやす

- 浴室リモコンで操作します。
- 【運転】スイッチのランプ（黄緑）が点灯していることを確認してください。点灯していない場合は【運転】スイッチを押してください。

浴室リモコン

1  を押す

- 『20リットルのお湯をたします』とお知らせして【たし湯】スイッチのランプ（オレンジ）が点灯し、約20リットルのお湯をたします。
- 途中で停止したいときは、【たし湯】スイッチを押します。



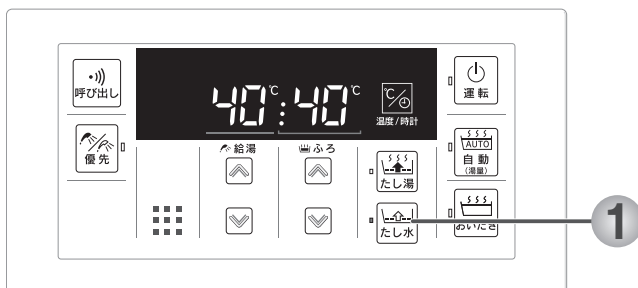

お知らせ

- 給湯（シャワー）使用中にたし湯運転をすると、たし湯はすぐには始まりず、給湯を止めた後に始まります。
- たし湯運転中に給湯（シャワー）を使用すると、たし湯運転は一時中断される場合があります。また、給湯栓からはふろ設定温度のお湯が出ます。
- たし湯運転中は循環アダプター（循環口）から泡が出てくる場合があります。

お風呂をぬるくする

- 浴室リモコンで操作します。
- 【運転】スイッチのランプ（黄緑）が点灯していることを確認してください。点灯していない場合は【運転】スイッチを押してください。

浴室リモコン

1  を押す

- 『10リットルの水をたします』とお知らせして【たし水】スイッチのランプ（オレンジ）が点灯し、約10リットルの水をたします。
- 途中で停止したいときは、【たし水】スイッチを押します。

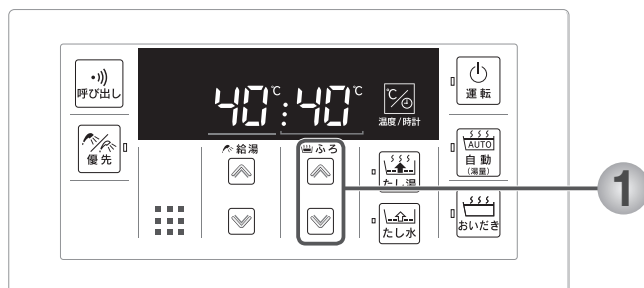


お知らせ

- 給湯（シャワー）使用中にたし水運転をすると、たし水はすぐには始まりず、給湯を止めた後に始まります。
- たし水運転中に給湯（シャワー）を使用すると、たし水運転は一時中断される場合があります。また、給湯栓からは水が出る場合があります。
- たし水運転中は循環アダプター（循環口）から泡が出てくる場合があります。

- 浴室リモコンで操作します。
- 【運転】スイッチのランプ（黄緑）が点灯していることを確認してください。点灯していない場合は【運転】スイッチを押してください。

浴室リモコン



1 お風呂 または を押して、お風呂温度を設定する

- 【△】スイッチを押すと、温度が上がります。
- 【▽】スイッチを押すと、温度下がります。
- 『お風呂の温度を〇〇℃に設定しました』とお知らせします。
- 【△】スイッチを押し続けると、45℃以下では連続して変わります。46℃以上に設定したいときは、1回ずつ押してください。
- 【▽】スイッチを押し続けると、連続して変わります。

浴室リモコン



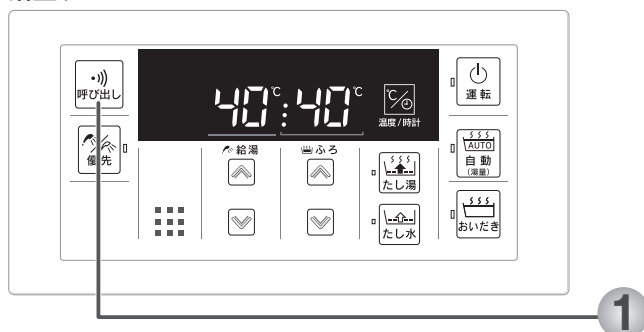
お風呂温度の目安

37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
ぬるい			ふつう				熱い				

台所を呼び出す

- 浴室リモコンから台所リモコンの呼び出し音を鳴らして、呼び出すことができます。
- ※【運転】スイッチが「入」「切」どちらの場合でも操作できます。

浴室リモコン



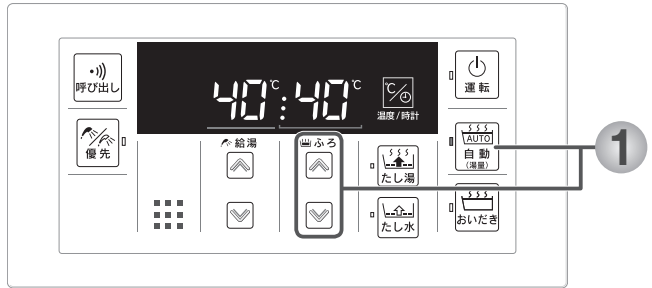
1 を押す

- 台所リモコンのスピーカーが『ピーッピビビ』と5回鳴り、『お風呂で呼んでいます』とお知らせします。
- 浴室リモコンのスピーカーは【呼び出し】スイッチを押している間『ピーッピーッ』と鳴ります。

お風呂の設定水位（湯量）を

- 浴室リモコンで操作します。
- 【運転】スイッチのランプ（黄緑）が点灯していることを確認してください。点灯していない場合は【運転】スイッチを押してください。

浴室リモコン



■ 全自動（フルオート）タイプの場合

1



を押し、ふろ  または  を押し
して水位を変更する

- 自動運転スタート時、約10秒間表示画面に「湯量」表示され、ふろ温度表示部に湯はり量（水位レベル1～12）が表示されます。
- この間にふろの【△】または【▽】スイッチで湯はり量を変更します。
- そのまま約10秒経過すると、自動的に設定が完了し、自動運転が終了するまでの間は湯量を変更することはできません。
- 自動湯ほりを途中で止めたいときは、再度【自動】スイッチを押してランプを消灯させます。

浴室リモコン



水位表示（6段階） 水位レベル表示（レベル12段階）

※水位表示（6段階）は温度表示時も表示されます。

全自動タイプの水位の目安 ※（ ）内はRFSシリーズ

浴槽	水位表示		洋バス用設定	和バス用設定
			A寸法	A寸法
	6	レベル12	29(35)cm	43(43)cm
	6	レベル11	27(33)cm	40(41)cm
	5	レベル10	25(31)cm	37(39)cm
	5	レベル9	23(29)cm	34(37)cm
	4	レベル8	21(27)cm	31(34)cm
	4	レベル7	19(25)cm	28(31)cm
	3	レベル6	17(23)cm (初期設定)	25(28)cm (初期設定)
	3	レベル5	15(21)cm	22(25)cm
	2	レベル4	13(19)cm	19(22)cm
	2	レベル3	11(17)cm	16(19)cm
	1	レベル2	9(15)cm	13(16)cm
	1	レベル1	7(13)cm	10(13)cm

※循環アダプター（循環口）からの高さは目安です。浴槽の形状などにより、数cm高くなることがあります。

※洋バス／和バス用の設定は、機器本体で切り替えます。設定の変更については、お買い上げの販売店にご連絡ください。

工場出荷時は、洋バス用設定になっています。

お知らせ

- 浴槽によっては、高い水位に設定すると、お湯があふれることがあります。

変更する

自動湯はり(オート)タイプの場合

1 を押し、ふろ または を押し、湯量を変更する

- 自動運転スタート時、約10秒間表示画面に「湯量」表示され、ふろ温度表示部に湯はり量(湯量を10で割った数字:リットル)が表示されます。
- この間に、ふろの【△】または【▽】スイッチで湯はり量を変更します。
- そのまま約10秒経過すると、自動的に設定が完了し、自動運転が終了するまでの間は湯量を変更することはできません。
- 自動湯ほりを途中で止めたいときは、再度【自動】スイッチを押してランプを消灯させます。



水位表示 (6段階) 湯量表示 (200リットルの場合)

※水位表示(6段階)は温度表示時也表示されます。

自動湯はりタイプの湯量の目安

水位表示	普通浴槽設定		大浴槽設定	
	湯量表示	湯量 (リットル)	湯量表示	湯量 (リットル)
—	—	—	70	700
—	—	—	65	650
—	99	990	60	600
—	40	400	55	550
6	35	350	50	500
6	30	300	45	450
5	28	280	40	400
5	26	260	38	380
4	24	240	36	360
4	22	220	34	340
3	20	200	32	320
3	18	180	30	300
2	16	160	28	280
2	14	140	26	260
1	12	120	24	240
1	10	100	22	220
1	8	80	—	—
1	6	60	—	—

初期設定 →




※湯量は目安です。
 ※浴槽の大きさによって普通浴槽/大浴槽の設定を、機器本体で切り替えできます。設定の変更については、お買い上げの販売店にご連絡ください。工場出荷時は、普通浴槽設定になっています。








お風呂に入って操作する

お知らせ





- 浴槽の大きさが340リットルを超える場合は、浴槽内のお湯の温度が一定にならない(熱いところとぬるいところがある)ことがあります。
- お子様のいたずらなどを防止するため、400、990、80、60リットルは、【△】または【▽】スイッチを1秒以上押し続けないと設定できないようになっています。大浴槽設定の場合の550リットル以上に設定するときも同様です。
- 湯はり量を60リットルまたは80リットルに設定したときは、湯はりが完了しても湯はり完了のお知らせおよび保温をしない場合があります。
- 浴槽によっては、湯量を多く設定するとお湯があふれることがあります。


設定変更のしかた

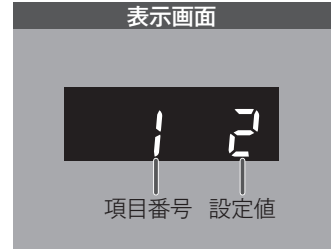
- 1  を「切」にする
- 2  を長押し (約 3 秒間) する
●項目番号と設定値が表示されます。
- 3  を押して、変更したい項目番号を表示させる
●【自動】スイッチを押すごとに、項目番号が切り替わります。

項目番号	設定内容	詳細	操作リモコン
1	音声音量の変更	音声案内の音量を変更することができます。	 
2	省電力モードの変更	省電力モードとは、リモコンの待機電力の低減を目的とした機能です。設定された時間が経過すると、自動的に表示画面が消えます。	 
3	運転「切」のときに、時計表示をする・しない	【運転】スイッチ「切」のときに、時計を表示することができます。	 
4	おふろの湯はり量の変更	全自動 (フルオート) タイプの場合は、循環アダプター (下部循環口) からの水位 (高さ) を設定できます。 自動湯はり (オート) タイプの場合は、浴槽に湯はりする湯量の目安を設定できます。	

定変更モード)



4 給湯  または  (台所リモコン)、ふろ  または  (浴室リモコン) を押して、設定値を変更する

5  を長押し(約3秒間)で、設定変更モードを解除する(設定完了)
●そのまま1分間経過しても、自動的に設定が完了します。



設定一覧			補足																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>音声</th> <th>リモコンの表示</th> <th>音声の大きさ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>『音声は大です』</td> <td>3</td> <td>大</td> </tr> <tr> <td>『音声は標準です』</td> <td>2 (工場出荷時)</td> <td>標準</td> </tr> <tr> <td>『音声は小です』</td> <td>1</td> <td>小</td> </tr> <tr> <td>『音声を消します』</td> <td>0</td> <td>なし</td> </tr> <tr> <td>『音を消します』</td> <td>—</td> <td>なし</td> </tr> </tbody> </table>	音声	リモコンの表示	音声の大きさ	『音声は大です』	3	大	『音声は標準です』	2 (工場出荷時)	標準	『音声は小です』	1	小	『音声を消します』	0	なし	『音を消します』	—	なし	<ul style="list-style-type: none"> ●「0」「—」に設定した場合でも注意を喚起する音声は消えません。 ●台所リモコン・浴室リモコンそれぞれ設定できます。
音声	リモコンの表示	音声の大きさ																	
『音声は大です』	3	大																	
『音声は標準です』	2 (工場出荷時)	標準																	
『音声は小です』	1	小																	
『音声を消します』	0	なし																	
『音を消します』	—	なし																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th>リモコンの表示</th> <th>表示の消灯時間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>25 (工場出荷時)</td> <td>25 分後</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>10 分後</td> </tr> <tr> <td>OF</td> <td>消灯しない</td> </tr> </tbody> </table>	リモコンの表示	表示の消灯時間	25 (工場出荷時)	25 分後	10	10 分後	OF	消灯しない	<ul style="list-style-type: none"> ●リモコンの無駄な電力消費を防ぐため、給湯を使用してから設定時間が経過すると、表示画面が消えて、【運転】スイッチランプ(黄緑)のみ点灯します。 ※省電力モードに入ると時計表示も消えます。 ※給湯栓を1度も開けていない状態では、省電力モードに入らず、表示画面は消えません。 ※湯はり運転中および給湯温度を60℃に設定している場合は、安全のため省電力モードに入りません。台所リモコンは予約中も省電力モードに入りません。 ●機器を使用したりいずれかのスイッチを押すと、省電力モードが解除されて表示画面が点灯します。 ●台所リモコン・浴室リモコンそれぞれ設定できます。 										
リモコンの表示	表示の消灯時間																		
25 (工場出荷時)	25 分後																		
10	10 分後																		
OF	消灯しない																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>リモコンの表示</th> <th>運転「切」時の時計表示</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>On</td> <td>する</td> </tr> <tr> <td>OF (工場出荷時)</td> <td>しない</td> </tr> </tbody> </table>	リモコンの表示	運転「切」時の時計表示	On	する	OF (工場出荷時)	しない	<ul style="list-style-type: none"> ●時計表示設定にしているとき、【温度/時計切替】スイッチを押した場合は、時計表示が消えます。 ●台所リモコン・浴室リモコンそれぞれ設定できます。 												
リモコンの表示	運転「切」時の時計表示																		
On	する																		
OF (工場出荷時)	しない																		
(15・16 ページ参照)	<ul style="list-style-type: none"> ●15・16 ページに記載してある方法でも設定できます。 																		

次ページをご覧ください

項目番号	設定内容	詳細	操作リモコン
5	保温時間の変更	自動運転や予約運転で湯はりした後の保温時間を変更できます。	
6	ふろ配管洗浄 (セルフクリーン) をする・しない	全自動 (フルオート) タイプをお使いの場合は、ふろ配管洗浄 (セルフクリーン) 機能の設定 (する・しない) を切り替えることができます。	

ふろ配管洗浄 (セルフクリーン) 機能について

ふろ配管洗浄機能とは、自動運転や予約運転で沸かしたお風呂のお湯を抜いたときに、ふろ配管内に残ったお湯を自動で排水する機能です。

次にお風呂を沸かすときに、古いお湯と新しいお湯が混ざらず、きれいなお湯で入浴できます。

「[Fn]」(ふろ配管洗浄をする)と「[Ff]」(ふろ配管洗浄をしない)から選択します。

●ふろ配管洗浄機能を使う

ふろ配管洗浄機能を使用して配管を洗浄します。

① 自動運転 (9ページ参照) または予約運転 (11ページ参照) でお風呂を沸かす

② 【運転】スイッチ「入」、【自動】スイッチ「切」になっていることを確認する

- 【自動】スイッチが「入」になっている場合は、【自動】スイッチを押して、「切」にしてください。

③ 水位を確認する

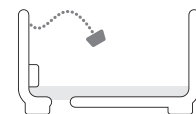
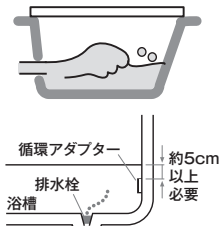
- 排水栓を抜く前に、循環アダプター (浴槽2穴タイプは下部循環口) の上端から上に約5cm以上の水位があるか確認してください。

④ ポンプが停止して残り湯の水面が安定した後 (【自動】スイッチを「切」にしてから1分以上経過後) に、浴槽の排水栓を抜く

- 【自動】スイッチを「切」にしても、しばらくはポンプが回ります。

⑤ 約5リットルのお湯が出て、ふろ配管内のお湯を押し流す

- 残り湯が循環アダプター (浴槽2穴タイプは下部循環口) 付近まで減ると、循環アダプター (循環口) から約5リットルのお湯が出て、ふろ配管内に残ったお湯を排水します。また、同時に配管の汚れを洗い流します。



定変更モード)

設定一覧

リモコンの表示	保温時間
8	8 時間
6	6 時間
4 (工場出荷時)	4 時間
2	2 時間
1	1 時間
0	0 時間

補足

- 詳細は前ページ下段の「ふろ配管洗浄 (セルフクリーン) 機能について」をご覧ください。

リモコンの表示	ふろ配管洗浄
On (工場出荷時)	する
OF	しない

お知らせ

- ふろ配管洗浄機能は以下の状態で排水したときにはたつきません。
【運転】スイッチ「入」で【自動】スイッチ「切」の状態
循環アダプター (浴槽 2 穴タイプは下部循環口) の上端より約 5cm 以上の水位がある状態
- 【運転】スイッチを「切」の状態に残り湯を排水すると、ふろ配管洗浄機能は作動しません。
- ふろ配管洗浄運転中は表示画面に湯はり中と同じ表示が出ます。
- ふろ配管洗浄運転中に台所・洗面所・浴室のシャワーなどを使用した場合、お湯の温度はおふろの設定温度 (14 ページ参照) になります。
- 【自動】スイッチを「切」にしてもしばらくポンプが回っています。浴槽の排水栓を抜くのはポンプが停止して残り湯の水面が安定した後 (【自動】スイッチを「切」にしてから 1 分以上経過後) にしてください。ふろ配管洗浄機能がはたらかない場合があります。

浴槽データの再設定

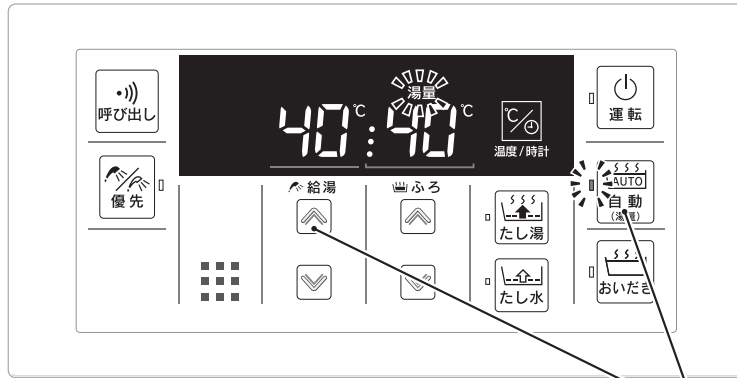
増・改築などで浴槽を買い替えた場合や機器の設置場所を移動した場合、湯はりの水位が設定水位と大きく異なる場合は、新しい浴槽サイズなどを機器に記憶させる必要があります。下記手順に従って記憶内容の消去および自動運転の試運転を行ってください。

1. 現在記憶している記憶内容を消去してください。

浴室リモコンの【運転】スイッチを「入」にして表示画面を点灯させてから下図の【△】スイッチを1秒以上押しなが
ら、【自動】スイッチを押し続けてください。

記憶内容が消去され、スイッチを押している間は下図のように【自動】スイッチのランプと湯量表示が点滅しま
す。

※ご使用の機器によって点滅しないものもあります。



【△】スイッチを1秒以上押しなが
ら【自動】スイッチを押す。
（【運転】スイッチ「入」、【自動】スイッチ「切」、通常表示状態で操作）

2. 浴槽の残り湯をすべて排水してください。

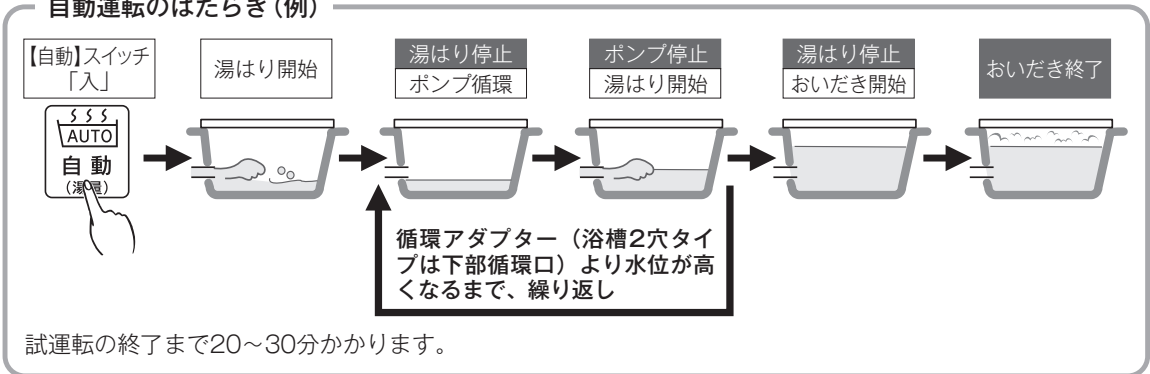
浴槽にお湯が残った状態で以下の操作を行うと、その後湯はり時間が長くなったり、低い水位設定時に機器
が作動しないなどの不具合が生じることがあります。

3. 排水栓をしっかりと閉めてください。

4. 【自動】スイッチを押す（「入」にする）と自動湯はり開始されます。

運転中に浴槽には、給湯栓からお湯を入れないでください。
運転中何回か停止しますが異常ではありません。

自動運転のはたらき（例）



**5. 【自動】スイッチのランプが点滅から点灯に変われば試運転完了です。これで浴槽サイズと水位が記憶
されました。そのまま保温運転を続ける必要がない場合は、もう一度【自動】スイッチを押して、【自動】
スイッチのランプを消灯させてください。**

知っておいてください

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ってもよく調べてみると故障ではない場合もあります。

修理を依頼する前に機器本体の取扱説明書「故障かな？と思ったら」をご覧ください。

故障表示が点滅する

機器が故障すると表示画面の時刻表示部に下図のような故障表示が点滅します。

故障表示が点滅した場合は次の操作をしてください。

- 1** ガス栓と給水元栓が十分に開けてあるか確認します。

全開にする

ガス栓 給水元栓
機器の下または横

2 お湯を使っている場合は、給湯栓を閉めます。

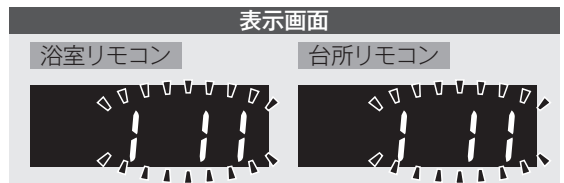
全閉にする

3 【運転】スイッチを「切」にして、再び「入」にします。

運転

4 再び使用してみてください。

- 上記の操作をしても故障表示が点滅するときは、お買い上げの販売店または当社の支社・支店・営業所・出張所に修理を依頼してください。その際は、表示されている故障表示もお知らせください。



故障表示	使用状態	故障表示	使用状態	故障表示	使用状態	故障表示	使用状態	故障表示	使用状態	故障表示	使用状態	故障表示	使用状態
013	給湯/自動 おいただき たし湯/暖房	130	給湯/自動 おいただき たし湯/暖房	313	自動 おいただき 暖房	521	給湯 自動 たし湯	640	給湯/暖房 自動/おいただき たし湯/たし水	760	給湯/暖房 自動/おいただき たし湯/たし水		
032	自動 たし湯	140	給湯/暖房 自動/おいただき たし湯/たし水	321	給湯 自動 たし湯	523	自動 おいただき 暖房	642	自動 おいただき	900	給湯/自動 おいただき たし湯/暖房		
043	給湯/暖房 自動/おいただき たし湯/たし水	161	給湯 自動 たし湯	322	自動/おいただき たし湯/たし水	543	給湯/暖房 自動/おいただき たし湯/たし水	643	自動 おいただき 暖房	901	給湯 自動 たし湯		
101	給湯 自動 たし湯	162	給湯/暖房 自動/おいただき たし湯/たし水	323	自動 おいただき 暖房	560	給湯/自動 おいただき たし湯/暖房	651	給湯/自動 たし湯/たし水	902	自動 おいただき		
102	自動 おいただき	163	自動 おいただき 暖房	331	給湯 自動 たし湯	562	給湯/自動 たし湯/たし水	661	給湯 自動 たし湯	903	自動 おいただき 暖房		
103	自動 おいただき 暖房	170	給湯/暖房 自動/おいただき たし湯/たし水	380	給湯/自動 おいただき たし湯/暖房	570	給湯/自動 おいただき たし湯/暖房	662	自動 たし湯 たし水	920	給湯/自動 おいただき たし湯/暖房		
111	給湯 自動 たし湯	173	給湯/暖房 自動/おいただき たし湯/たし水	390	給湯/自動 おいただき たし湯/暖房	580	給湯/自動 おいただき たし湯/暖房	700	給湯/自動 おいただき たし湯/暖房	930	給湯/自動 おいただき たし湯/暖房		
112	自動 おいただき	190	給湯/暖房 自動/おいただき たし湯/たし水	430	給湯/暖房 自動/おいただき たし湯/たし水	610	給湯/自動 おいただき たし湯/暖房	710	給湯/自動 おいただき たし湯/たし水	991	給湯 自動 たし湯		
113	自動 おいただき 暖房	252	自動	432	自動	611	給湯/自動 おいただき たし湯/暖房	721	給湯/自動 おいただき たし湯/暖房	992	自動 おいただき		
121	給湯 自動 たし湯	290	給湯/自動 おいただき たし湯/暖房	433	給湯/暖房 自動/おいただき たし湯/たし水	613	給湯/自動 おいただき たし湯/暖房	722	給湯/自動 おいただき たし湯	993	自動 おいただき 暖房		
122	自動 おいただき	310	給湯/暖房 自動/おいただき たし湯/たし水	502	自動 たし湯 たし水	632	自動 おいただき	723	給湯/自動 おいただき たし湯/暖房				
123	自動 おいただき 暖房	312	自動 おいただき たし湯	520	給湯/自動 おいただき たし湯/暖房	633	暖房	750	給湯/自動 おいただき たし湯/たし水				
										故障時以外の表示			
										888	点検時期の お知らせ		

ご使用の熱源機により、表示される故障表示および使用状態は異なります。

130を表示しているときは、すぐにお買い上げの販売店または当社お客様センターにご連絡ください。

101・102・103を表示しているときは、給湯・ふろ・暖房を使うことはできますが、給排気異常により十分な給湯能力が出ない状態となります。また、380・888・920を表示している場合についても、しばらくの間は給湯・ふろ・暖房を使用できますが、気が付いたらすぐにお買い上げの販売店または当社の支社・支店・営業所・出張所にご連絡ください。

マイコンメーターのガス漏れ監視機能を有効に活用させるため、013が点滅したら、すべてのガス機器（テールコンロ・ファンコンベクターや床暖房を含む）のご使用を1時間停止してください。一定時間使用停止が確認できると013の点滅は消えます。

知っておいてください

■修理を依頼される前に

- 前ページの「故障かな?と思ったら」の項を見てもう一度ご確認ください。
確認のうえそれでも不具合のある場合、あるいはご不明の点がある場合は、ご自分で修理なさらないで、必ずガス栓、給水元栓を閉め、電源プラグを抜いて(分電盤の専用スイッチを「切」にして)から、お買い上げの販売店または当社の支社・支店・営業所・出張所にご連絡ください。
- 修理をお申しつけの際は、次のことをお知らせください。
 - ①製品名(熱源機)・ガスの種類(銘板表示のもの…機器本体の取扱説明書「安全上のご注意」参照)
 - ②品名(銘板表示のもの…機器本体の取扱説明書「安全上のご注意」参照)
 - ③故障または異常の内容(故障表示の数字など…前ページ参照)
 - ④ご住所・お名前・電話番号・道順(付近の目印など)
 - ⑤訪問ご希望日

■保証について

- アフターサービス・保証については機器本体に準じます。
- 機器本体の保証書は、機器本体に同梱されています。必ず「販売店名・購入日」などの記入をお確かめになり、保証内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 当社は保証書に記載してあるように、機器の販売後、機器に故障がある場合、一定期間の一定条件のもとに、無料修理に応ずることを約束いたします。(詳細は保証書をご覧ください)
- 保証期間経過後の故障修理については、修理により製品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理致します。
- 保証書を紛失されますと保証期間内であっても有料となる場合がありますので大切に保管してください。
- 凍結による故障の場合は保証期間内であっても有料となりますのでご注意ください。
- 自然災害(虫や小動物・雑草などの侵入など)による故障は、保証期間内でも有料となりますのでご承知おきください。

■お客様の個人情報の取り扱いについて

- 当社はお客様よりお知らせいただいたお客様のお名前・ご住所・電話番号などの個人情報を、サービス活動および安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
- 当社は、機器の修理や点検業務を当社の協力会社に委託する場合、法令に基づく業務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供はいたしません。